Cochlear™

Nucleus® CR230
リモートアシスタント
クイックガイド

- ☑ はじめに
- ☑ クイックリファレンス

Hear now. And always

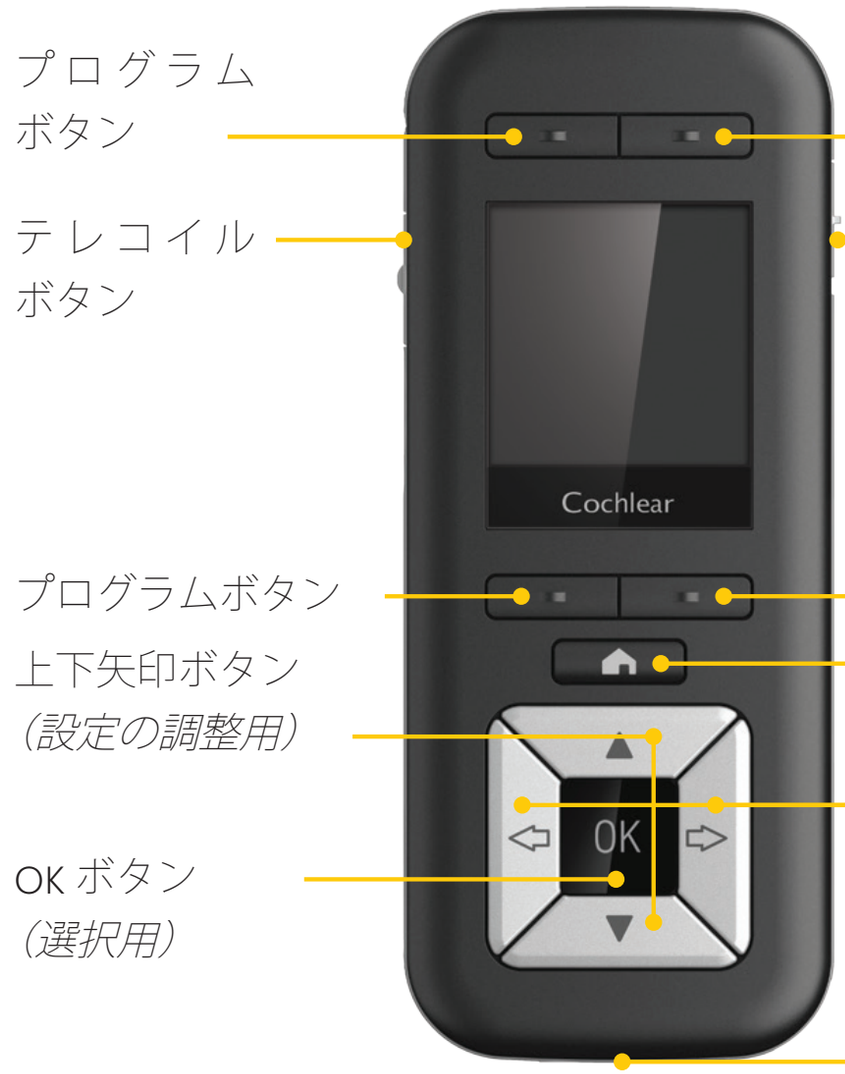
Cochlear®

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 1 2014-1-6 14:07:26

概要

Cochlear™ Nucleus®（コクレア・ニュークレアス）CR230 リモートアシスタントを使って、Cochlear™ Nucleus® CP910 およびCP920 サウンドプロセッサの操作と状態の確認ができます。サウンドプロセッサを 2 台お使いの場合、リモートアシスタントで両方のサウンドプロセッサを操作することができます。

アドバイス : 詳細情報と警告については、「CR230 リモートアシスタント取扱説明書」を参照してください。



プログラムボタン

テレコイルボタン

プログラムボタン

ボタン操作ロック

プログラムボタン

上下矢印ボタン
（設定の調整用）

プログラムボタン

ホームボタン

左右矢印ボタン
（画面の移動用）

OK ボタン
（選択用）

USB ケーブルソケット

概要

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 3 2014-1-6 14:07:29

画面の移動

画面の移動には左右の矢印ボタンを使用します。

アドバイス
リモートアシスタントの設定によって、表示される画面は異なります。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 4 2014-1-6 14:07:36

ホーム

ホームボタンを使って**ホーム**画面に戻ります。

概要

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 5 2014-1-6 14:07:42

状態を確認する

ホーム画面で OK ボタンを押すと、サウンドプロセッサの状態が表示されます。

サウンドメータはサウンドプロセッサのマイクロホンが拾っている音の大きさを表します

サウンドプロセッサの電池残量

緑色は正常に動作していることを示します

ヒント

サウンドメータを使って、サウンドプロセッサまたはアクセサリが正常に機能しているかを確認します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 6 2014-1-6 14:07:47

スリープ状態からの復帰

リモートアシスタントをしばらく操作しないと、「スリープ」状態になります。いずれかのボタンを押すと、スリープ状態から復帰します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 7 2014-1-6 14:07:51

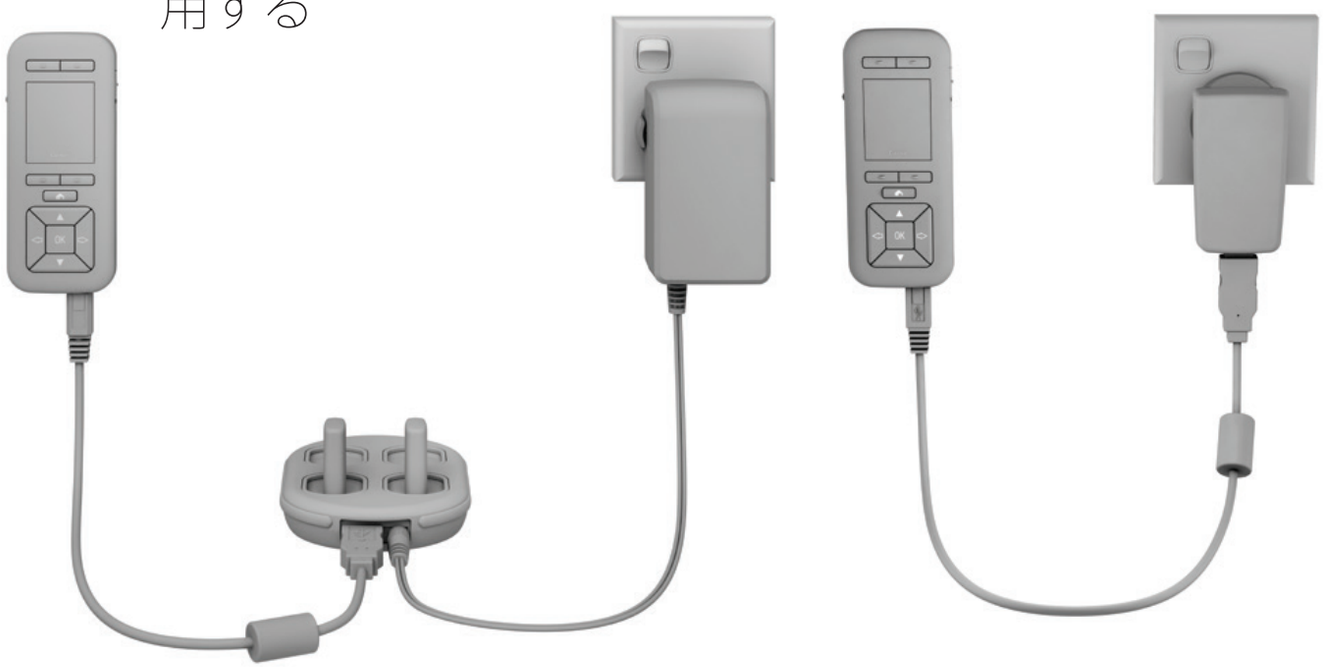
リモートアシスタントの充電

充電には 3 つの方法があります。

A Cochlear™ Nucleus® 充電器と Cochlear™ Nucleus® 充電キットを使用する

または

B Cochlear™ Nucleus® CR200 シリーズ充電キットを使用する



466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 8 2014-1-6 14:07:53

または C コンピュータの USB ポートを使用する

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 9 2014-1-6 14:07:55

電源を入れる

OK ボタンを長押し
して電源を入れます。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 10 2014-1-6 14:07:59

電源を切る

OK ボタンを
長押しします。

［電源を切る］を選択します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 11 2014-1-6 14:08:05

ロック/ロック解除

ボタン操作ロック

上にスライドするとロックは解除され、下にスライドするとロックされます。

ヒント

ボタン操作ロックを使うと、リモートアシスタントの電池残量を表示できます。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 12 2014-1-6 14:08:08

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 13 2014-1-6 14:08:08

プログラムの変更

病院の先生にプログラムを 4 つまで設定してもらうことができます。プログラムの切り替えにはプログラムボタンを使います。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 14 2014-1-6 14:08:10

設定の調整

上下矢印ボタンを使って、音量、感度、低音、高音などの設定を調整します（病院の先生の設定による）。

ヒント

音量（または設定されている場合は感度）をホーム画面から直接調整するには、上矢印または下矢印ボタンを押します。

使用する

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 15 2014-1-6 14:08:12

SCAN プログラム

SCAN プログラム（病院の先生が設定した場合）は周囲の環境を識別して、現在の聴取環境に合わせてサウンドプロセッサを自動的に調整します。

現在、SCAN プログラムを選択していることを示す

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 16 2014-1-6 14:08:14

SCAN プログラムのアイコン

SCAN プログラムが識別した、現在いる場所の周囲の聴取環境がアイコンで表示されます。

SCAN オン

静寂下

雑音

話し声

話し声
（雑音下）

風

音楽

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 17 2014-1-6 14:08:15

テレコイルの使用

テレコイル機能を使用すると、磁気ループからの音を聴いたり、テレコイル対応電話の声を聞くことができます。テレコイル機能には手動によるテレコイルとオートテレコイルがあり、使用するためには病院の先生にサウンドプロセッサを設定してもらう必要があります。オートテレコイルを起動すると、磁気ループの範囲内にいる時や、テレコイル対応の電話を使う時に、音声信号が自動的に検知されます。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 18 2014-1-6 14:08:15

1 回押すと
テレコイル

2 回押すと
オート
テレコイル

どちらかを選んで起動する

テレコイル

テレコイルボタンを 1 回押すと、テレコイルが起動します。

オートテレコイル

テレコイルボタンを 2 回押すと、オートテレコイルが起動します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 19 2014-1-6 14:08:17

2 使用する

テレコイル オン
サウンドプロセッサに内蔵されたテレコイルが作動中です。

オートテレコイル オン（受信中）
オートテレコイルがオンで、サウンドプロセッサが磁気ループまたは電話の通信範囲内にいて信号を検知し、受信している状態です。

オートテレコイル オン（スタンバイ）
オートテレコイルがオンですが、サウンドプロセッサが磁気ループまたは電話からの信号を検知していない状態です。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 20 2014-1-6 14:08:18

3

1回押すと
オフ

停止する

テレコイルボタンを1回押すと、テレコイルまたはオートテレコイルが停止します。

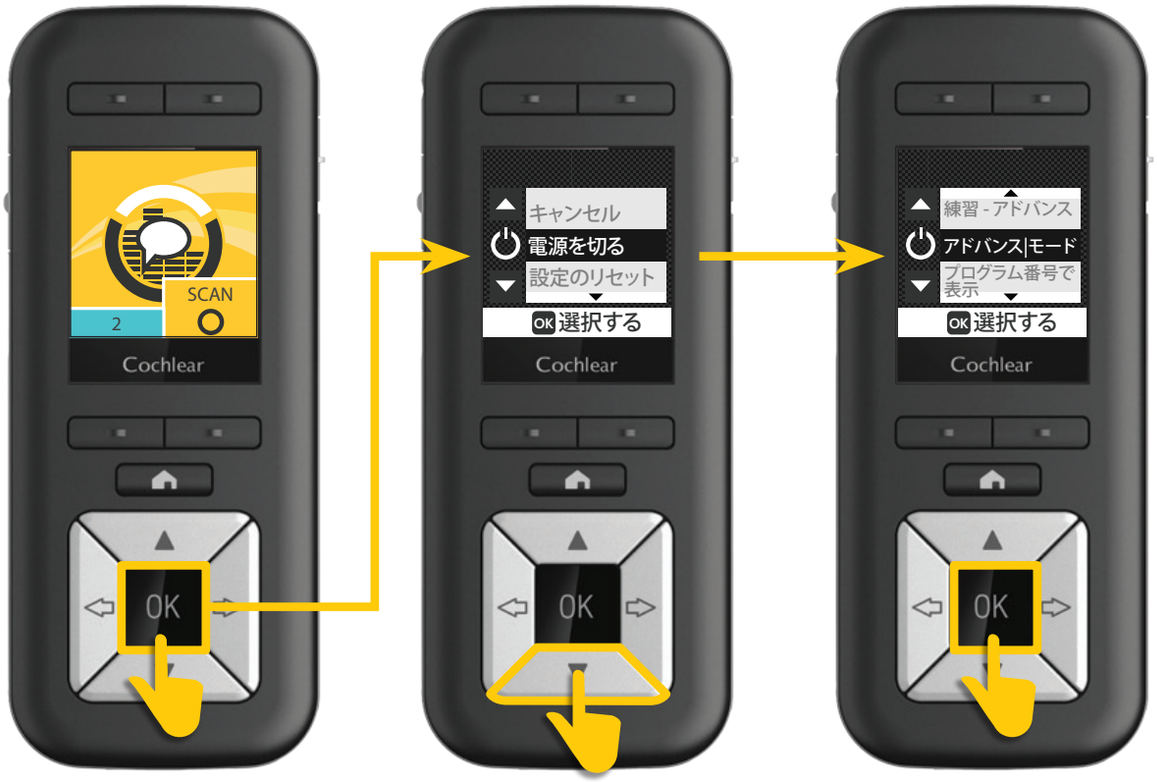
466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 21 2014-1-6 14:08:21

アドバンスモード

リモートアシスタントは初期設定では、シンプルモードに設定されています。必要に応じて、アドバンスモードに切り替えると、サウンドプロセッサとリモートアシスタントの設定を調整することができます。

アドバンスモードへ切り替えるには :

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 22 2014-1-6 14:08:21



OK ボタンを長押しします。

メニューが表示されたら、下矢印ボタンを押して［アドバンスモード］を強調表示します。

OK ボタンを押します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 23 2014-1-6 14:08:28

アドバンスモードでの設定の調整

必要に応じて、アドバンスモードを使って詳細な設定を調整できます。設定のリセット方法については、28 ページの「サウンドプロセッサのリセット」を参照してください。

アドバンスモードで設定を調整するには :

アドバイス
設定の調整中にホーム画面に戻るには、ホームボタンを 2 回押します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 24 2014-1-6 14:08:28

右矢印ボタンを押して［設定］画面に移動します。

OK ボタンを押してアドバンスモードでの設定を開始します。

上下矢印ボタンを使って設定を調整します。

使用する

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 25 2014-1-6 14:08:35

ペア設定

ペア設定すると、リモートアシスタントはサウンドプロセッサと通信できます。通常は、使用を開始する前に病院の先生にリモートアシスタントのペア設定をしてもらいますが、ご自分でペア設定を行う必要がある場合があるかもしれません（たとえば、リモートアシスタントの代替機を受け取った場合など）。

リモートアシスタントに［ペア設定されていません］と表示された場合：

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 26 2014-1-6 14:08:37

アドバイス
サウンドプロセッサを 2 台お使いの場合、2 台目のサウンドプロセッサに対して手順 1 と 2 を繰り返す必要があります。

1

送信コイルをリモートアシスタントの裏面に当てます。
サウンドプロセッサの電源が入っていることを確認します。

2

OK ボタンを押します。

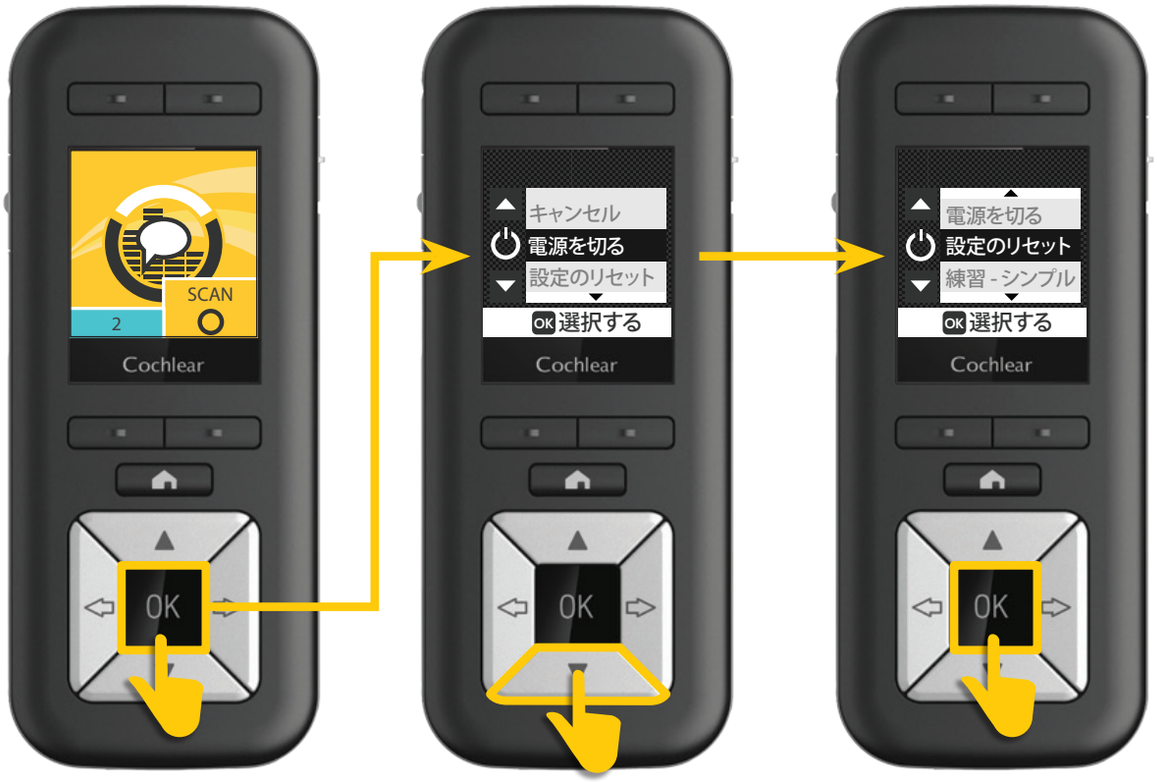
466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 27 2014-1-6 14:08:42

サウンドプロセッサの設定のリセット

必要に応じて、リモートアシスタントを使って、サウンドプロセッサを病院の先生が設定した状態にリセットすることができます。

サウンドプロセッサの設定をリセットするには：

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 28 2014-1-6 14:08:42



OK ボタンを長押しします。

メニューが表示されたら、下矢印ボタンを押して［設定のリセット］を強調表示します。

OK ボタンを押します。

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 29 2014-1-6 14:08:48

メモ

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 30 2014-1-6 14:08:49

メモ

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 31 2014-1-6 14:08:49

Cochlear Ltd (ABN 96 002 618 073)
1 University Avenue, Macquarie University, NSW 2109, Australia
Tel: +61 2 9428 6555 Fax: +61 2 9428 6352
Cochlear Ltd (ABN 96 002 618 073)
14 Mars Road, Lane Cove, NSW 2066, Australia
Tel: +61 2 9428 6555 Fax: +61 2 9428 6352
Cochlear Americas
13059 E Peakview Avenue, Centennial, CO 80111, USA
Tel: +1 303 790 9010 Fax: +1 303 792 9025
EC REP **Cochlear Deutschland GmbH & Co. KG**
Karl-Wiechert-Allee 76A, 30625 Hannover, Germany
Tel: +49 511 542 770 Fax: +49 511 542 7770

www.cochlear.com

Cochlear、「Hear now. And always」、Nucleus および楕円形のロゴは、Cochlear Limited の商標または登録商標です。
© Cochlear Limited 2013

466336 ISS1
Japanese translation of 472009 ISS1 OCT13
Printed in Australia

Hear now. And always

466336_1.01_JA_CR230_QG.indd 32 2014-1-6 14:08:49